

特別支援教室だより

令和8年 5月 吉日
巡回拠点大杉東小学校
特別支援教室通信

今年度の「特別支援教室だより」では、「楽しくなければ学校じゃない!」という本校の学校経営方針に合わせ、学校生活の土台となる「家庭」や「学級」でも楽しく過ごす経験をより多く積んで欲しいと考え、巡回指導教員が楽しめる遊びについて紹介いたします。



【 今回の遊び 】

ビー玉落とし



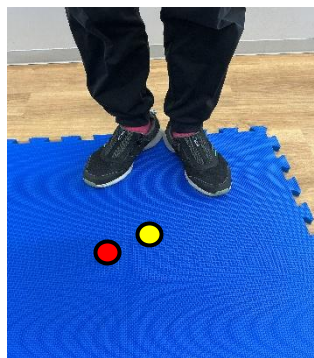
お家でゆっくり過ごしたい日に、少ない準備で家族と楽しんだり、相手との関わり方を学んだりできる遊びをご紹介します。

ビー玉落としは、自分と物の位置関係を把握する力や、それに合わせて体を動かす力を高めるのに効果が期待できます。また、狙いを定めてビー玉を落とすため、集中力が必要になります。

【 遊び方 】



①目の高さから狙いを定めてビー玉を落とす。



②床に置いてあるビー玉に当たったら玉をもらえる。

ワンポイントアドバイス

- ビー玉が無い時は、1円玉やペットボトルのキャップでも代用できます。
- 当てたビー玉は獲得でき、最後に沢山集めた人が勝利といったゲーム性を取り入れると、より楽しめます。
- 遊ぶ際は、床が傷つかないようにシートを敷くといった工夫があると心置きなく楽しめます。



本校には5名の巡回指導教員がいます。「特別支援教室」について、ご質問がございましたらご連絡ください。

また、本校のホームページに「特別支援教室だより」のバックナンバーも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

ホームページのQRコードはこちら

